第6回ホウ素中性子捕捉療法(BNCT)推進協議会

次 第

と き 令和3年3月25日(木)15 時~17 時 ところ 國民會館 武藤記念ホール

- 1 開 会
- 2 議 題
 - 1)各拠点における取組み状況等について
 - · 京都大学 複合原子力科学研究所
 - 国立がん研究センター
 - 大阪大学
 - 南東北BNCT研究センター
 - 筑波大学
 - ・ 大阪府立大学 BNCT研究センター
 - ・ 大阪医科大学 関西BNCT共同医療センター
 - 2) 令和2年度事業報告について
 - 人材育成 WG について
 - 3)協議会の解散について
 - ・ BNCT 推進協議会設置要綱の廃止について
- 3 その他
- 4 閉 会

第6回 ホウ素中性子捕捉療法 (BNCT) 推進協議会 委員名簿

(五十音順)

氏名 団体

出 欠

推進協議会委員(24名)

伊 丹 純	国立がん研究センター	放射線治療科長	出席	(web)
小野 公二	大阪医科大学	関西BNCT共同臨床研究所所長	出席	
加藤逸郎	大阪大学	歯学研究科 講師	出席	(web)
川端祐司(委員長)	京都大学	複合原子力科学研究所所長、教授	出席	
切畑 光統	大阪府立大学	研究推進機構ホウ素薬剤化学講座 BNCT研究センター長、特認教授	出 席	
黒岩 敏彦	大阪医科大学	名誉教授	欠 席	
櫻井英幸	筑波大学	医学医療系 放射線腫瘍学 教授 筑波大学附属病院陽子線治療センター部長	代理: 熊田 博明	(web)
櫻井良憲	京都大学	複合原子力科学研究所 准教授	出席	(web)
嶋田照雅	大阪府立大学	生命環境科学域 附属獣医臨床センター 獣医臨床センター長、教授	出席	
鈴 木 実	京都大学	複合原子力科学研究所 粒子線腫瘍学研究センター長、教授	出席	(web)
髙井 良尋	南東北BNCT研究センター	センター長	出席	(web)
手島 昭樹	大阪国際がんセンター	放射線腫瘍科 主任部長	出 席	(web)
南 和仁	熊取町	副町長	欠 席	
長 﨑 健	大阪市立大学	工学研究科 教授	出 席	(web)
中谷 健志	大阪府	健康医療部健康推進室健康づくり課長	代理: 岩田 知子	
中村 浩之	東京工業大学	科学技術創成研究院 化学生命科学研究所 教授	出 席	
西村 恭昌	近畿大学	医学部 放射線腫瘍学部門 主任教授	出 席	(web)
畑澤順	大阪大学	核物理研究センター 特任教授	出 席	(web)
日村 健二	近畿経済産業局	バイオ・医療機器技術振興課 課長	出席	(web)
平塚純一	川崎医療福祉大学	医療技術学部診療放射線技術学科 教授(学科長)	欠 席	
増永 慎一郎	京都大学	複合原子力科学研究所 教授	出席	(web)
溝脇 尚志	京都大学	医学研究科 教授	欠 席	
宮武 伸一	大阪医科大学	関西BNCT共同医療センター 特務教授	出席	(web)
村上 慶太郎	大阪府	政策企画部長	代理: 佐田 剛清	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	·		

オブザーバー(3名)

浅野 智之	ステラファーマ株式会社	代表取締役会長	代理: 槌谷 武	(web)
小川 洋二	阪和インテリジェント 医療センター	PETセンター長 阪和第二泉北病院 放射線診断科部長	出席	
片岡 昌治	住友重機械工業株式会社	主席技師	出 席	

各拠点における取組み状況等について

- ·京都大学複合原子力科学研究所(鈴木委員)
- ・国立がん研究センター(伊丹委員)
- ·大阪大学(畑澤委員)
- ・南東北 BNCT 研究センター (髙井委員)
- ·筑波大学(熊田代理委員)
- ・大阪府立大学 BNCT 研究センター (切畑委員)
- ・大阪医科大学 関西 BNCT 共同医療センター (小野委員)

令和2年度 人材育成 WG 事業報告

1 WG の開催

○と き 令和2年9月3日(水) 15:00~15:50

Oと こ ろ Zoom によるオンライン開催

〇議 題

・今年度の BNCT 講習会の内容について

- 〇議 論 内 容
 - ・今年度は、日本中性子補足療法学会との共催となることを確認した。
 - ・新型コロナウイルス感染症対応のため、これまでの対面による講習会から Zoom を利用したオンラインでの開催とすることを確認した。

2 講習会の開催

○と き 令和2年12月23日~24日

Oと こ ろ Zoom によるオンライン開催

○参加者数 36名(医師、医学物理士、放射線技師、看護師、学生、企業関係者など)

〇内 容 講習会日程表のとおり

- 〇主な受講生の声(アンケートより)
 - ・基礎から応用まで網羅されていた。
 - 数年間連続して受講いたしておりますが、受講後は、毎回、「受講してよかった」と思えます。
 - 知識の確認とアップデートに役だった。
 - ・現状の動向等新しい情報をもう少し組み込んで頂けますと有難いです。
 - 簡単な実習や、見学会があればなおよかった。

令和2年度 RNCT講習会日程表

市和2年段 BNCI講旨会口性衣					
日 程	時間帯	項 目			
日程: 令和2年 12月23日(水)	10: 00~10: 10 10: 10~11: 10 11: 20~12: 20 13: 20~14: 20 14: 30~15: 30 15: 40~16: 40	スケジュール等の説明 【講義】生物 (長崎大学 益谷 美都子) 【講義】核医学 (大阪医科大学 礒橋 佳也子) 【講義】BNCT を理解するための基礎物理 (九州大学 納冨 昭弘) 【講義】臨床 (大阪医科大学 粟飯原 輝人) 【講義】臨床-体位設定 (南東北 BNCT 研究センター 廣瀬 勝己)			
日程: 令和2年 12月24日(木)	10: 00~11: 00 11: 10~12: 10 12: 10~12: 20	【講義】治療計画・測定のダイジェスト版(京都大学複合研 田中浩基) 【講義】薬学・化学 (大阪府立大学 切畑 光統) アンケートの提出、受講証授与等について			

主催:BNCT推進協議会人材育成WG、京都大学複合原子力科学研究所

共催:日本中性子捕捉療法学会

BNCT 推進協議会設置要綱の廃止について

● 第5回ホウ素中性子捕捉療法(BNCT)推進協議会(書面開催)の 結果を踏まえ、「BNCT 推進協議会設置要綱」の廃止を行う

(施行日:協議会で議決した日)

【参考】

ホウ素中性子捕捉療法(BNCT)推進協議会設置要綱

(名 称)

第1条 この推進協議会は、ホウ素中性子捕捉療法(BNCT)推進協議会(以下「推進協議会」という。) と称する。

(目 的)

第2条 推進協議会は、実用化が目前に迫っているホウ素中性子捕捉療法(以下「BNCT」という)の更なる発展のため、BNCT の医療としての普及や高度化をめざすとともに、産学官連携や医療拠点と研究拠点等における国内外ネットワーク形成方策等を検討する目的で設置する。

(事業)

- 第3条 推進協議会は、前条の目的を達成するために、関連学会等と連携しながら次の活動を行う。
 - (1) BNCT の早期実用化に向けた課題の解決
 - (2) 研究拠点のさらなる強化に向けた調査研究、提言、要望
 - (3) 医療拠点と研究拠点等における国内外ネットワーク形成に向けた調整
 - (4) BNCT 普及のための PR に関する活動
 - (5) BNCT の実用化を契機とした地域振興策(「熊取アトムサイエンスパーク構想」の一環)の 調査研究、提言、要望
 - (6) BNCT に関わる人材の育成
 - (7) その他本推進協議会の目的に沿う活動

(組織)

- 第4条 推進協議会は、前条に掲げる事業の活動を行う委員で組織し、推進委員(顧問)を置くことができる。
 - 2 委員及び推進委員(顧問)は、学識経験者、関係団体の代表者及び関係行政機関の職員等を もって充てる。
 - 3 推進協議会には、必要に応じてワーキンググループを置く。

(会議)

- 第5条 推進協議会に委員長を置き、京都大学複合原子力科学研究所長をもってあてる。
 - 2 推進協議会は、必要に応じて委員長が委員を招集し、これを主宰する。
 - 3 推進協議会は、委任状提出者を含む委員の過半数の出席により成立する。
 - 4 ワーキンググループに座長を置き、互選により決定する。
 - 5 ワーキンググループは、必要に応じて座長が招集し、これを主宰する。

(事務局)

第6条 推進協議会の事務局は、大阪府、熊取町、京都大学及び大阪医科大学で行う。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、推進協議会の運営に関して必要な事項は、委員長が別に定める。

附目

- 1 この推進協議会の設置期間は、第2条に規定する目的が達成されるまでとする。
- 2 この要綱は、平成21年10月28日から施行する。
 - 一部改正 平成 27 年3月 24 日
 - 一部改正 平成 28 年1月13日
 - 一部改正 平成 28 年3月 25 日
 - 一部改正 平成30年4月1日
 - 一部改正 平成 31 年3月 19 日

広 事 第 1264号 令和2年11月17日

ホウ素中性子捕捉療法(BNCT)推進協議会委員 各位

ホウ	素中性子指	#捉療法(BNC	(1)推進協議会	事務局	
(大	阪	府)	
(熊	取	町)	
(京都大学複合原子力科学研究所)					
(大	:阪医科大	学BNCT共	同医療セン	/ター)	

第5回ホウ素中性子捕捉療法(BNCT)推進協議会(書面開催)の結果について

平素は、本推進協議会の運営に格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、第5回ホウ素中性子捕捉療法(BNCT)推進協議会につきましては、書面での議決にご協力いただきありがとうございます。

令和2年 11 月 16 日を締め切りとしてご提出いただきましたご回答について、結果を下記のとおりご報告いたします。

また、下記結果を持ちまして、日本中性子捕捉療法学会へ別添資料の通り通知いたしましたので併せてご報告いたします。

記

議案

議案1 BNCT推進協議会あり方検討WGについて

(承認する24 · 承認しない O · 未回答 O)

議案2 人材育成WGについて(令和2年度事業計画)

(承認する24 · 承認しない O · 未回答 O)

結果

議案1、議案2について、過半数の賛成をもって可決されました。

回答・問い合わせ先

大阪府 政策企画部 広域調整室 事業推進課

佐田・鍋島・櫻井・鈴永

電 話:06-6943-8077 FAX:06-6944-6619

メール: SakuraiMasa@mbox.pref.osaka.lg.jp